

平成 30 年度

第 58 回「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」

作品募集要項

1. 主催：外務省、(公財)日本国際連合協会
後援：文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、日本放送協会、(公社)日本ユネスコ協会連盟、
(公財)安達峰一郎記念財団、国連広報センター、
福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会
2. 趣旨：中学校生徒に対し、国際連合についての作文を通して、国際理解・国際協力について考える機会を提供すること。
3. 参加資格：中学校生徒または左記に準ずる在日学校在学生

4. 課題及び計画内容

(1) 作文の題目

- ① 国と国が仲良くするために、自分には何ができるか。
- ② 食べ物などの限りある資源を大切にするために、自分には何ができるか。
- ③ 日本国内外で困っている人々のために、自分には何ができるか。

上記 3 つの題目のうちいずれか一つとし、副題をつけることは可能。原稿用紙に題目は番号で示すこと。作文の内容は、学校、家庭、社会などにおける執筆者の学習や体験あるいは実践などを通し、国際連合について述べたもの。※上記題目以外は無効になりますので御注意ください。

(2) 応募者のうち次のとおり最大 18 篇の入選を決定する。

特賞 (4 篇) 外務大臣賞・文部科学大臣賞・(公財)日本国際連合協会会長賞
(公社)日本ユネスコ協会連盟会長賞

優秀賞 (3 篇) 日本放送協会会長賞・(公財)安達峰一郎記念財団賞・国連広報センター賞
金賞 (3 篇)・銀賞 (3 篇)・佳作 (5 篇以内)

(3) 上記入選者のうち特賞 4 名は、来年の春休み期間中に 1 週間程度の日程で、外務省および (公財) 国連協会が実施する「奥・井ノ上記念日本青少年国連訪問団」に参加することができます。同訪問団は、米国ニューヨークの国際連合本部視察、国連関係者との懇談等を行う予定です。

5. 原稿

400 字詰め原稿用紙 4 枚以内。原稿には、氏名、住所、学校名、学年、年齢及び都道府県を明記し字数に含めない。

6. 審査

- (1) 予選は、都道府県単位の主催者により、2 篇以内を選定する。
- (2) 本選は、各都道府県の予選通過作品につき(公財)日本国際連合協会において委嘱する審査員により構成する中央審査会が審査を行い、入選作品を決定する。
- (3) 作品は未発表の創作に限る。

7. 応募締切日

平成 30 年 9 月 4 日 (火) 当日消印有効 福岡県予選

8. 入選発表

平成 30 年 10 月 24 日 (水) 予定

主催団体に属する各地方組織に通知し、各主催団体から入選者本人への通知を行うとともに、各主催団体の機関紙 (誌) に掲載発表する。

9. 作品の取扱い

- (1) 応募作品は返却しない。(2) 入選作品の著作権は、主催団体に帰属する。
- (3) 入賞作品は、学校名、学生名ともに主催団体のホームページ等に掲載する予定。

10. 応募作品送付先

応募作品は「応募者 (氏名、学年、性別を明記) 一覧表」(様式自由) に必要事項 (学校名、住所、担当教諭、電話番号) を記入添付の上、下記宛にお送りください。

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 2 丁目 1-8 2 電気ビル第 2 別館
日本国際連合協会福岡県本部 中学生作文コンテスト係
電話：092-713-8115 FAX：092-761-6762
<http://www.bunkakyokai.org/unaj-fukuoka>